

〒130-0004 東京都墨田区本所 1-3-7 03 (3621) 6171 ライオン健康保険組合

「平成22年度決算、組合会で承認」

平成23年7月25日に開催された第146回組合会において、平成22年度の事業報告及び収入支出決算報告が審議・承認されましたので、その概要をご報告致します。一般勘定は約424百万円の赤字決算、介護勘定は約3百万円の赤字決算となりました。この結果、平成22年度末の総財産は一般勘定1137.2百万円(法定準備金606.5百万円、別途積立金530.3百万円、その他財産0.4百万円)、介護勘定98.2百万円となりました。

事業概要

健保組合を取り巻く環境は、「高齢者医療制度の負担」である拠出金負担により、財政赤字健保が9割を越えており、後期高齢者医療制度の見直しが注目される中であって、健保環境の先行きは不透明な状況にあります。加えて、経済悪化の影響等により、標準報酬月額、賞与額共に減少傾向にあります。

当健保組合は、事業体及び被保険者の皆様のご理解とご協力のもと、健康保険料率に関しましては、22年度は67.0/1000、介護保険料率は10.0/1000と据え置いた上で、健保組合の基本である「保険給付」及び「保健事業」に重点をおいて事業を推進してきました。この結果、一般勘定の収入支出決算状況は、総収入金額2,061,188千円、総支出2,485,632千円で実質424,444千円の赤字となりました。

また、介護勘定は、総収入216,722千円、総支出220,155千円で、収入支出決算残金は3,433千円の赤字となりました。

適用状況は、被保険者数が、平成18年度に5,000人を下回って以来、減少傾向にありましたが、平成22年10月のライオンコーポラルポートの加入により、被保険者数の減少に歯止めがかかった形になっています。その結果として被保険者は前年から61人増の4,714人となりました。一方、被扶養者は前年度より92人減の5,006人で、総加入者は9,720人(前年比99.7%)となりました。

総保険給付費は1,110,142千円で、前年度より11,565千円増加しました(前年比101.1%)。

保健事業は計画通り遂行し、主な事業は、疾病予防、健康づくり運動、保健指導宣伝(健康カレンダー、健保ニュース、健康講話等)、体育奨励事業等です。

特に、疾病予防においては、従来実施していた、健康づくりセミナー(LIS21)、ライオン歯科予防プログラム(ALOHAM)、の実施、老人加入者等健康教育指導事業などに加え、特定健診・特定保健指導を対応するため、アウトリーシング(三菱化学メディエンス)による家族健診の継続、婦人科健診における乳房マンモグラフィーの導入(40歳以上偶数年齢者)、被保険者に対する特定保健指導としての動機付け支援、積極的支援等を実施しました。

適用事業所につきましては、事業所数は15事業所であり、昨年から1事業所(ライオンコーポラルポート)が増加となりました。

決 算 概 要

一般勘定における決算は、総収入 2,061,188 千円、(別途積立金繰入を除く)、総支出 2,485,632 千円で、実質 424,444 千円の赤字となりました。

1. 収入面 ⇒ 予算段階では、健康保険料率据置、被保険者数減少、平均標準報酬月額を前年から若干減とし、561,212 千円の赤字予算を組みました。
実績としましては、被保険者が微増し、別途積立金繰入を除く総収入金額が 2,061,188 千円 (前年度比 34,783 千円増) となりました。
2. 支出面 ⇒ 総拠出金は 1,129,731 千円 (保険料収入の 57.6%) で、前年度比 26,560 千円増。内訳は前期高齢者納付金 637,724 千円、後期高齢者支援金 408,461 千円、退職者給付拠出金 83,381 千円等です。予算と比較して、保健事業費 (80 百万円減) 及び事務費 (10 百万円減) において経費節減を行いました。

介護勘定における決算は、保険料徴収対象者数 3,082 人、総収入金額 216,722 千円、総支出金額 220,155 千円で、収入支出決算残金は、3,433 千円の赤字となりました。

収入支出決算残金処分後の財産状況を下記に示します。

平 成 2 2 年 度 末 財 産 目 録

収支決算の結果、平成 22 年度残金処分後の健康保険組合の財産は次の通りとなりました。

【一般勘定】

種 別	平成 22 年度残金処分後 (千円)
法定準備金	606,455
別途積立金	530,339
土地	0
建物	0
建築物	0
器具	250
無形固定資産	180
計	1,137,224

【介護勘定】

種 別	平成 22 年度残金処分後 (千円)
準備金	98,215
合 計	98,215

平成22年度収入支出決算(一般勘定分)

＜健保組合運営の基礎数値＞ (平成22年3月～23年2月平均)

平均標準報酬月額	398,548円	被扶養者数	5,006人
被保険者数	4,714人	扶養率	1.06人
平均年齢	44.31歳		

＜収入の部＞		＜支出の部＞	
科目	実績値(千円)	科目	実績値(千円)
健康保険料収入	1,958,519	事務費	57,436
国庫負担金	1,005	保険給付費	1,110,142
利子収入	8,140	拠出金	1,129,731
施設利用料	6,500	保健事業費	151,501
国庫補助金収入	6,730	連合会費	1,104
特定健診等事業収入	24,049	雑支出	
その他雑入	2,032		
小計(経常収入)	2,006,975	小計(経常支出)	2,449,914
調整保険料収入	35,718	財政調整事業拠出金	35,718
財政調整事業交付金	18,495		
収入合計	2,061,188	支出合計	2,485,632

平成22年度収入支出決算(介護勘定分)

＜健保組合運営の基礎数値＞ (平成22年3月～23年2月平均)

平均標準報酬月額	440,874円	(介護保険料徴収対象者の平均)	
*介護保険対象者数	4,536人	**介護保険料徴収対象者数	3,082人
*40歳～65歳未満の被保険者及び被扶養者		**40歳～65歳未満の被保険者及び40歳未満の被保険者(但し40歳～65歳未満の被扶養者がいる人)	

＜収入の部＞		＜支出の部＞	
科目	実績値(千円)	科目	実績値(千円)
介護保険料	216,531	介護給付金	220,155
その他雑入	191	その他	0
収入合計	216,722	支出合計	220,155

保健事業報告

1. 保健指導宣伝事業

健保ニュース、健康カレンダー、医療費のお知らせ等を配布し、保険給付への理解促進と医療費適正化への啓発活動を行いました。

また、事業主と協同し健康管理推進委員会や事業所健保窓口担当者打合せ会の開催により、保健指導の推進・情報交換を行いました。各事業所では、衛生講話、健康講話、健康教室、心の健康づくり指導、健康PR紙の配布等により保健衛生普及活動を行いました。

2. 疾病予防事業（含む 特定健診・特定保健指導）

(1) 特定健診・特定保健指導

平成20年度に開始した生活習慣病の予防を目的とした特定健診・特定保健指導の義務化への取組みを継続して実施しました。

特定健診は40歳以上74歳以下の被保険者及び被扶養者が対象となるため、昨年度と同様従来実施していたドック健診及び家族健診を通して行いました。被保険者に対しては事業体にて実施し、一方、被扶養者及び任意継続被保険者（含む家族）に対しては外部機関（三菱化学メディエンス）への委託により行いました。また、婦人科健診の乳ガン検査では35歳以上のエコー検査とともに、40歳以上では偶数年齢対象者に乳房X線（マンモグラフィ）検査を継続して行っています。

特定保健指導については、健診データの階層化に基づき平成22年度の被保険者に対する動機付け支援を中心に実施しました。積極的支援については、本社地区の対象者に外部委託（保健教育センター及び全国訪問健康指導協会等）による試行を行いました。被扶養者への特定保健指導については平成23年度以降での実施を検討します。

(2) ライオン健康づくりセミナー（愛称 LIS21:Lion life Innovation Seminar21）

事業主と協同して、昨年に引き続き、生活習慣病予防のため35才到達被保険者を対象に「ライオン健康づくりセミナー」を行いました。平成22年度は前年同様、金土曜日の開催で、日本エアロビクスセンターにおいて1泊2日コースで3回実施し、参加者は96名でした。参加者のフォロー施策として事業体保健師による面談を実施し、受講後の健康取り組み状況把握及び継続指導を行ないました。

(3) ライオン歯科予防プログラム（愛称 ALOHAⅢ: All Lion Oral Health ActivityⅢ）

歯科健診（ライオン歯科予防プログラム）を定期健康診断の必須項目に組入れ、被保険者（任意継続被保険者を除く）を対象に、要歯科指導対象者の再受診率の向上と予防処置及び事後指導を行い、延べ4,488名が受診しました。

3. 体育奨励事業

各事業所文体サークルの協力を得て、例年と同様に多彩な行事により、家族ぐるみでの体育行事を奨励し、健康づくりを進めました。

ライオン健康保険組合からのお知らせ

● 平成23年夏の節電実行計画と営業日について

ライオン健康保険組合本部はライオン株式会社（墨田区本所1-3-7）の本社ビル6階にあり、ライオン健康保険組合の節電実行計画は、エコ・ファースト企業でもある母体事業所ライオン株式会社の節電の取組みに準拠しています。（詳細は同社HP）

また、その一環として実施する7月～9月節電対応カレンダーでは、営業日が以下の通りとなっていますので、ご注意ください。

7月		日	月	火	水	木	金	土
							1	2
		3	4	5	6	7	8	9
営=	21	10	11	12	13	14	15	16
休=	10	17	18	19	20	21	22	23
	31	24	25	26	27	28	29	30
		31						

8月		日	月	火	水	木	金	土
							5	6
		7	8	9	10	11	12	13
営=	20	14	15	16	17	18	19	20
休=	11	21	22	23	24	25	26	27
	31	28	29	30	31			

9月		日	月	火	水	木	金	土
							2	3
		4	5	6	7	8	9	10
営=	20	11	12	13	14	15	16	17
休=	10	18	19	20	21	22	23	24
	30	25	26	27	28	29	30	

休日：□印

● 「被扶養者(家族)の確認」にご協力をお願いいたします(8月下旬調書配布予定)

厚生労働省の通達により、被扶養者(家族)の現況を確認させていただくために、事業主を通して「被保険者・被扶養者調書」をお送り致します。被保険者の皆様には、収入がある場合や年齢などに応じて必要な関係書類の添付が必要となりますので、お手数をおかけ致しますが、期日までに提出していただきますよう宜しくご協力の程、お願い致します。

次の事項に該当した場合は、事業主を通じて、「被扶養者異動届」を当健保組合へ提出して下さい。

- ①就職が決まり会社に勤めるようになった。
- ②パート・年金等の年間収入が、60歳未満の方は130万円以上（障害年金受給の方は180万円以上）、60歳以上の方は180万円以上あるまたは見込まれる。
- ③結婚により配偶者（無収入または②の基準を超えていない）ができた。
- ④お子様が生まれた
- ⑤75歳（一定の障害のある方は65歳）になったとき⇒後期高齢者医療制度に加入します

尚、18歳以上のお子様(高校生は除く)は収入の有無にかかわらず、収入に関する資料(収入のある方:課税証明書又は雇用先での年間収入を証明した書類、収入のない方:非課税証明書)を提出して下さい。

ライオン健康保険組合からのお知らせ

● 平成 23 年度家族健康診断のご案内について

当健康保険組合は、35 歳以上に加え、40 歳以上から 75 歳未満の被扶養者および任意継続被保険者の方を対象に、家族健康診断が受診しやすい体制づくりを進めております。

平成 23 年度の家族健康診断につきましては、平成 22 年度同様に、外部機関「三菱化学メディア株式会社 健康検診事業部」に“健診のご案内”から健診後の“健診結果”把握等の業務代行を委託しています。健診受診対象者の方々には、6 月上旬に“健診のご案内”を直接お送りいたしました。

一部健診機関への予約集中を解消するため、昨年より追加したご本人が健診機関に直接電話予約する制度を今年も継続しています。まだ、受診されていない方も積極的に受診していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

● 健康カレンダー配布の中止について

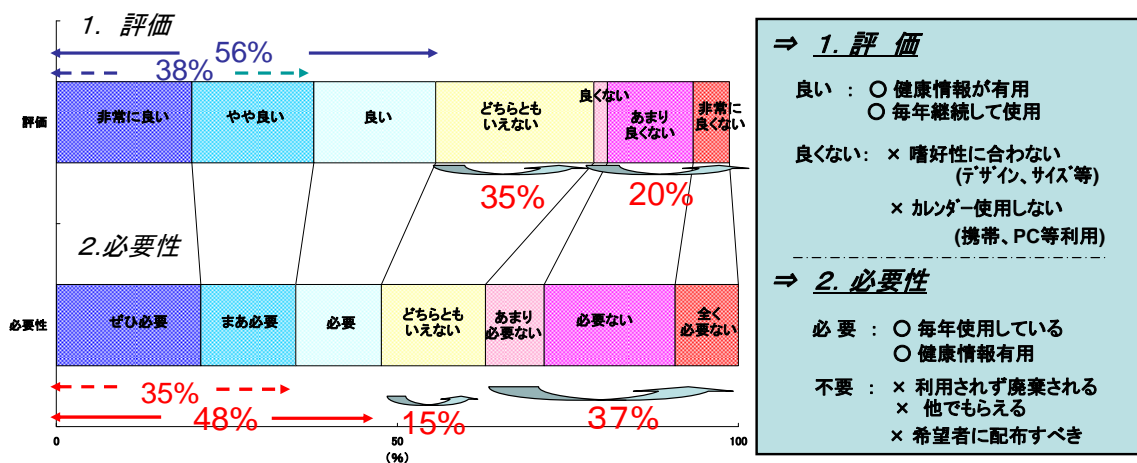
現在被保険者の方に配布している健康カレンダーについて、ライオン及びグループ会社(24 事業所)を対象として、アンケートを実施しました。

調査項目として、①カレンダーの評価、②カレンダーの必要性 に対して 151 名から回答をいただき、下記のような集計結果となりました。

根強いファンがいる一方で、不要とする声も多いのが現状です。事業施策としては必要とする者が 60%以上に達しておらず、皆様の支持をいただいているとは言えない状況です。また、取扱業者が倒産しました。

保険料アップ等の財政面を考慮して、一旦中止し状況を確認したい旨を第 146 回組合会にて提案し、了承を得ました。

ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



ライオン健康保険組合からのお知らせ

● ジェネリック医薬品への切替のお願いについて

医療機関が作成する診療報酬明細書（レセプト）について、平成 22 年 5 月より支払基金から電子ファイルで受領し、処理しています。さらに、平成 23 年 4 月からはオンラインでの受領を開始しました。

レセプトが電子化されたことにより、受診の際処方された医薬品の詳細が把握できるようになりました。これに伴い、以前より導入を検討していた「ジェネリック医薬品」の使用促進訴求を推進してまいります。

効き目は先発医薬品と同じものが、特許期間満了になりますと、他の製薬会社でも同じ有効成分を配合した薬を製造できることにより、「ジェネリック医薬品(後発医薬品)」として、開発コストがない分だけ安く製造できます。

皆様の家計にも健保財政にも重くのしかかっている薬代を、「ジェネリック医薬品」に切替えることで医薬費削減が可能になります。特に、生活習慣病やアレルギー性疾患などの慢性的な病気については、その効果が大きくなります。

平成 23 年 9 月にはジェネリック医薬品への切替メリットが大きいと見込まれる方への通知をお送りできるよう現在準備を進めておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

● 東日本大震災で被災された方への特例措置について

東日本大震災において被災されたみなさまには、心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、平成 23 年 5 月に「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」が施行され、被災された方への医療費免除等の特例措置が実施されておりますが、7 月 1 日より取扱いが一部変更となります。

①被保険者証等を、被災により紛失あるいは家庭に残したまま避難している方の医療機関での受診について

7 月 1 日以降は保険証等の提示が必要となります。

保険証の再交付手続きをされていない方は、手続きを行っていただきますよう、お願いいたします。

②既に支払ってしまった一部負担金等の還付について

本来支払う必要がなかった一部負担金等を支払ってしまった場合、申請により支払った金額の還付を受けることができます

厚生労働省ホームページの「医療機関等を受診された被災者の方々へ」(<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r98520000014uzs-att/2r9852000001d7c4.pdf>) をご参照ください。

ライオン健康保険組合からのお知らせ

● 医療費削減及び医療提供体制の向上に関して

① 診療時間内に受診しましょう

休日・深夜に開いている救急医療機関は、緊急性の高い患者を受け入れるためのものです。また、時間外の受診には、割り増し料金がかかります。急病のときなど、やむえない場合を除き、なるべく診療時間内に受診するようにしましょう。

② ハシゴ受診はやめましょう

かかりつけの医師を持ち、気になることはまずかかりつけの医師に相談しましょう。また、同じ病気で複数の医療機関を受診することは、医療費の増加だけでなく、重複する検査や投薬によりかえって身体に悪影響を与える心配もあります。今の治療に不安があるときはその旨を伝えて話し合ってみましょう。

③ 薬の飲み合わせに注意しましょう

薬は飲み合わせによっては、副作用を生じることがあります。お薬手帳の活用などにより、既に処方されている薬を医師や薬剤師に伝え、飲み合わせには注意しましょう。

④ ジェネリック医薬品を使いましょう

ジェネリック医薬品（後発医薬品）は、これまで薬効や安全性が実証されてきた先発医薬品と同等と厚生労働省が認めた低価格な医薬品です。ジェネリック医薬品を選択することにより、薬代の負担が軽減できるだけでなく、国の医療費の節減、医療保険財政の改善にもつながります。

⑤ 健康管理・健康づくりを心掛けましょう。

生活習慣病は慢性化して治りにくく、長期の治療が必要になり、医療費も多くかかります。日頃から、栄養・休養・運動のバランスのとれた生活を送り、健康づくりを心掛けましょう。

●【健康保険組合の新議員のご紹介】

健保組合の議員の改選が行われ、下記の方々が新しく議員になりましたので、お知らせ致します。(議員の任期は3年間です)

ライオン健康保険組合議員名簿(任期:平成23年7月15日～平成26年7月14日)

選定議員：9名（うち、理事4名 監事1名）			互選議員：9名（うち、理事4名 監事1名）		
氏名 (選挙区)	組合役職	所属事業所	氏名 (選挙区)	組合役職	所属事業所
①太田 修一	理事長	ライオン(株) 本社	①内山 章	理事	ライオン(株) 研究所 平井企画管理部
②坂入 茂	常務理事	ライオン(株) 本社	②松富 洋祐	理事	ライオン(株) 小田原工場
③川端 康嗣	理事	ライオン(株) 人事部	③大久保 直基	理事	ライオン(株) 千葉工場
④鎌尾 義明	理事	ライオン(株) 経理部	④松木 蘭 翔太	理事	ライオン(株) 労働組合
⑤中川 康太郎	監事	ライオン(株) 監査室	⑤井関 健	監事	ライオン(株) 経理部
⑥西川 一雄	(事務検査委員) 議員	ライオン歯科材(株)	⑥出口 美基夫	(事務検査委員) 議員	ライオン(株) 人事部
⑦林 善三郎	議員	ライオン(株) 大阪オフィス	⑦粉家 一晃	議員	ライオン(株) 大阪工場
⑧福田 健吾	議員	ライオン(株) 経営企画部	⑧菅原 亨	議員	ライオンエンジニアリング(株)
⑨藤本 潤	議員	一方社油脂工業(株)	⑨大屋 嘉彦	議員	ライオンパッケージング(株)

●【事務局メンバー】

平成23年8月現在の健保組合の事務局は下記の4名です。どうぞ宜しくお願い致します。

事務長 : 鈴木 隆久
書記 : 城 高史
書記 : 野村 ゆり子
書記 : 西野 久美

ライオン健康保険組合 ☎03-3621-6171